



SESERAGI—MISHIMA
ROTARY CLUB
WEEKLY REPORT

クラブ
週報

2019～2020年度 RI会長 マーク・ダニエル・マローニー
RIテーマ ロータリーは世界をつなぐ

クラブテーマ「私たちは風土を大切に守り発展を続けていきます」

会長 山田定男

副会長 加藤正幸 幹事 石井和郎

第1447回例会
2020.6. 5(金)晴

司会:藤川智徳君 指揮:
ロータリーソング「奉仕の理想」

事務所 三島市中央町4-9 小野住環中央町ビル2F
TEL.055-976-6351 FAX.055-976-6352

<http://www.seseragi-mishima-rc.gr.jp>

せせらぎ三島ロータリークラブ

検索

例会場 呉竹

TEL.055-975-3210
毎週金曜日 第1・第3 夜間例会

会長挨拶



せせらぎ三島ロータリークラブの皆様、新型コロナウイルスの影響を受け、例会を2か月に渡り休会しておりましたが、本日は久々に皆様とお会いできてうれしく思います。

この新型コロナウイルスは全世界で流行しており、地球全体の問題と考えられます。

ロータリー活動は全世界におよんだ活動です。人々はこのウイルスを乗り越えなければなりません。様々な主義の国がありますが、各国・各地域で協力し合い早期に解決できると良いと思います。

ようこそせせらぎ三島
ロータリークラブへ

山本 諒ガバナー補佐(伊東RC)

出席報告

	出席総数	出席率	メイクアップ	修正出席率
前々回				
今回	27/34	79.41%	会員総数	35名
欠席者	あなたが見えなくて残念でした。			

伊丹君、遠藤君、杉山(順)君、田中君、中本君、山口(雅)君、渡邊君

(*出席免除会員の欠席者 片野君)

おめでとう

会員誕生日	4月2日	山本良一君
	4月7日	仲原実圭君
	4月20日	大庭靖貴君
	4月29日	石井邦夫君
	5月31日	田村康晃君
入会記念日	6月4日	矢岸貞夫君
	2月21日	米山晴敏君
	4月16日	小林 勝君
	4月20日	岡 良森君
	4月30日	土屋 巧君
	5月31日	山口辰哉君



ガバナー補佐挨拶

山本諒君

せせらぎ三島RCの皆さんこんにちは。ガバナー補佐訪問で参りました。

順調にスタートした本年度でしたが年度も終わるころになって、新型コロナウイルス感染症の拡大という未曾有の事態が発生し、静岡第1グループの各クラブも皆休会を余儀なくされております。

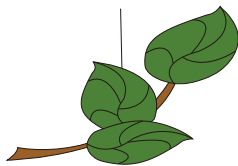
年度スタートの準備ができない次年度の会長幹事さんは特に大変かと思いますが、こんな時こそ日本人が持つ規則を遵守する真面目さ、勤勉さ、組織力などを生かしてコロナ禍を乗り切っていきましょう。

ところで今日は、ガバナー事務所よりの伝達事項、「クラブ戦略計画の策定」をお願いするために参りました。年度も終盤ですがぜひクラブの戦略計画を立てていただき、それを次年度の事業計画書に掲載し、見直していくことを実行していただくようにお願いします。

次に、本年度の会員増強はいかがでしたでしょうか。各クラブ共通の課題ですが、期首との比較でプラスで終われるよう頑張っていたきたいと思います。

6月18日には、第5回会長幹事会を伊東で開催いたします。年度最後になりますので、会長幹事さんにはぜひ出席していただき、会議後の懇親会では1年間のクラブ運営の苦労をおいしいお料理とお酒で流していただければ幸いです。

今日は“三島のウナギ”をごちそうさまでした。おいしかったです。



クラブ協議会

会長 山田定男君

本日の例会は年度最終の月で、クラブ協議会になっております。

先月まではコロナの影響で会議を持つ時間がなく、あまり協議できませんでした。最終月の今月は4回の例会を行う予定です。残り少ないですがよろしくお祈りします。

続いて、本日、次年度加藤会長より方針・計画の発表が行われます。全会員の皆様、力を合わせ、せせらぎ三島ロータリークラブの発展を楽しみましょう。

会長エレクト 加藤正幸君

次年度スローガン <思いはひとつ>

・メンバー同士の絆

コロナウイルスによる例会が約2ヶ月間休会になり再度、思いはひとつにつながっていきましょう。

・地元との絆

コロナにより地元店舗が売り上げダウンにより厳しい状態に置かれています。

当ロータリーがお手伝いできることを見つけてお互いに頑張っていきましょう。

・青少年との絆

未来3035委員会中心にスタートしていきましょう。

・カンボジアとの絆

今年もカンボジアの子供達を支援していきましょう。

大勢で訪問したいですね。

話は変わって・・・

私がロータリーに入会していなければ、今の自分がない。

入会10年目(58歳)高田区75世帯区長選考会で5名に選ばれる。それぞれ候補者が断る理由を伝える。自分も一度は断る理由で60歳を過ぎたら引き受けようと思っていると伝える。しかし候補者が見つからず最後には自分が引き受けることになった。そこでロータリーの奉仕の教えと頼まれたら断らないとの先輩からの教えに従って引き受けることにした。それから2年間区長を務め、新しい人脈がスタートした。当時総務部長だった現、長泉町長の池田様と知り合いました。その関係で取引先の三島市内三ツ谷の農家様より農地を探している旨を伝え、早速ガンセンター迎いの農地を紹介されました。商工会理事も頼まれロータリーの奉仕の教えに従い引き受ける事に。

その後は商工会商業部会長も引き受ける事になる。役職を引き受ける時には、必ずロータリーの奉仕の教えが気持ちの基本になっている事を確信しています。もし入会していなかったら多方面に当たっての素晴らしい人たちとつながる事もなかったと思いを強くしています。

これからも皆様と一緒に活動していきましょう。



スマイルボックス

中山和雄君:こんにちは、皆さん、久しぶりです。いかがお過ごしでしたでしょうか。私は米山さんから消毒液とマスクを頂き、新型コロナからなんとか逃れています。聞くところによりますと、心臓病を患った者が新型コロナにかかると普通の人よりも症状が重いとのこと。米山さんありがとうございました。前に、裁判員の候補者に選出されたと皆さんにお話ししたことがあります。先月の28日、裁判員候補者の中から今月行われる裁判の裁判員を選出するための呼び出しが沼津地方裁判所からありました。24名の裁判員候補者が呼び出され、裁判の内容等の説明があり、被告人との関係者等がいた場合や他に何らかの理由による辞退者を確認し、2名の方が辞退し、22名の中から6名の裁判員と2名の補助裁判員を選任するためのパソコンによるくじ引きが行われ、私は運よく外れました。

篠木喜世君:6月から幼稚園が正常に始まりました。スマイルします。

米山晴敏君:コロナに負けず元気に頑張ってます。

山本良一君:久しぶりです。私を覚えていますか？山本です。

仲原実圭君:皆さんお久しぶりです。もうコロナ休会がないよう願っています。

山口辰哉君:いつのまにか最終月になってしまいました。会社がもちません。

石井司人君:コロナの影響がいろんなところに出ています。私は今日から田植えです。明日にかけて頑張ります。

石井邦夫君:久しぶりです。

石井和郎君:元気ですか。

土屋 巧君:引き続き、自粛してこの時期をやり過ごしましょう。ご自愛ください。

藤川智徳君:お久しぶりの例会にスマイルします。

原 兄多君:来週は未来宣言についての卓話を大村さんにしてもらいます。

今日の料理



ROTARY NEWS

東アフリカでは、ソーシャルディスタンスが経済的に難しく「ぜいたく」とされる地域があります。ロータリークラブが連携し、これらの地域で手洗い場の設置や食料支援を行っています。

ケニアのナイロビでは市民の80%近くが無認可居住区で生活しています。そこでは、日雇い労働者ら複数の世帯が一つ屋根の下で暮らす光景も珍しくありません。店員や建設作業員、家庭内労働者として稼いだわずかなお金で日々を生き抜くこれらの人たちは、狭い空間で8人もの人が料理や宿題、食事、睡眠といった生活を共にしています。経済的に余裕のない多くのケニア人にとって、ソーシャルディスタンス(人との距離を空けること)は、言わば「ぜいたく」です。

「北米などで発生している新型コロナウイルスの大流行がケニアでも起これば、悲惨な結果となるでしょう」。ソーシャルディスタンスの難しさを指摘しつつ、こう語るのは、ムサイガ・ロータリークラブ会員のギータ・マネクさん(ロータリー財団管理委員エレクト)です。「予防策を徹底し、ウイルスに感染しないよう必至にがんばっています」

世界保健機関が新型コロナウイルスのパンデミック(世界的流行)を宣言した直後、ロータリー第9212地区(エリトリア、エチオピア、ケニア、南スーダン)ガバナーのジョー・オティンさんは、全地区にまたがる対策チームを立ち上げました。ナイロビ・イースト・ロータリークラブのジョー・カマウさんがリーダーを務めるこのチームは、地区内のクラブと連携し、手洗い場の設置、職を失った世帯への食事の支援に加え、人びとに配布する防護具を購入するためのファンドレイジング(資金調達)を行いました。

「まず何から始めようか、とカマウさんが尋ねたので、手洗い場の設置から始めよう」と答えました。対策チームメンバーのマネクさんはこう回想します。

マネクさんは、エチオピアとケニアでファンドレイジングの先頭に立ち、20日間で21,000万ドル以上を調達。さらに、集まった寄付に対してケニアのプライム銀行が同額を上乗せして拠出することを申し出ました。チームはこの資金で水タンク100台購入し、さらにタンク納入業者からも追加100台の寄付を確保しました。金属製の台に設置されたこの水タンクは100リットルを貯水でき、下部には真ちゅう製の蛇口が取り付けられ、せつけん置きも備えています。対策チームはこの手洗い場をキリフィ、モンバサ、ナイロビの各所に設置し、現在は国家衛生局と協力して次の支援地を絞り込んでいます。現在、トラックでタンクの交換をしていますが、当局は配管して水を補給する方法を検討しています。

新旧理事役員会報告

日時 2020年5月29日 18:30 ~ 19:20
場所 呉竹 3階
出席者 山田・石井和・石井邦・矢岸・鈴木・石井・
小島・大庭・藤川・加藤・米山・仲原・
小林・大村・篠木・宮澤・服部・
事務局宇都宮

議 題

1. 6月例会通常開催の件
2. 次年度基本概要(理事・役員委員会構成・年間プログラム)の件
3. その他

議事内容

* 会長あいさつ

3か月に渡り例会を休会してきたので本日、全メンバーではないですが本年度理事役員そして次年度理事役員の皆様のお顔を拝見することが出来て大変うれしく思います。休会中にはなかなか現況報告が出来ずご不安をおかけしたのではないかと反省しております。すでに5月を終えようとしています。今回の臨時理事役員会は6月からの例会の開催の可否を決める重要な案件と、少しでも次年度が良いスタートを切れるように「新旧合同理事役員会」とさせて頂きました。前半は本年度の件、後半は次年度の時間を取らせていただきますので有意義は時間となりますことは祈念して会長挨拶とさせていただきます。皆様よろしくお願ひいたします。

議事

1. 6月例会通常開催の件

コロナ感染防止対策を取りながらの開催を条件として

- 第1週 ガバナー補佐訪問例会
- 第2週 次年度「未来3035委員会」
- 第3週 クラブ協議会
- 第4週 さよなら例会

承認

2. 次年度基本概要(理事・役員構成・年間プログラム)の件

次年度会長より説明

テーマ〈 思いはひとつ 〉

- 4つの機会 「メンバー同士の絆」
- 「地元との絆」
- 「青少年との絆」
- 「カンボジアとの絆」

上記この4つの絆を基軸に構成した理事・役員委員会構成とプログラムの説明

承認

3. その他

特になし

第12回理事役員会報告

日時 令和2年6月5日(金)19:30~20:00
場所 呉竹 3階
出席者 山田、石井和、原、小島、鈴木、矢岸、
石井邦、石井司、大庭、藤川、加藤、服部

議 題

1. 今後のスケジュール
2. さよなら例会の件(親睦委員会)
3. 検温の件
4. その他

議事内容

* 会長あいさつ

久しぶりの例会で皆様の顔が拝見でき、清々しく思いました。あと残すところ1か月を切りましたが、通常通りの例会として進めていきたいと思っておりますが後ほどご協議をお願いしたい。よろしくお願ひ致します。

1. 今後のスケジュール

コロナ蔓延防止対策を進めながらスケジュール通り開催する。⇒ 満場一致:可決

2. さよなら例会について

親睦委員会より内容および予算説明

今回は受益者負担金(会費)の徴収は無しで開催したい。

開催案内は随時会員に連絡

⇒ 満場一致:可決

3. 検温の件

例会受付時に検温と個票の記入提出

非接触型体温計の購入

⇒ 満場一致:可決

4. その他

年初にて委員長にお渡ししたファイルをさよなら例会の引継ぎで利用してもらいたい。

